5-5. 社会福祉学科 心理福祉専攻 カリキュラム

(1) 総合教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
科目	基礎教育	社会福祉入門□◇◎ 情報処理演習Ⅰ* 基礎演習Ⅰ 心理学入門☆	2 4 1 2	基礎演習Ⅱ	1				5科目 10単位 必修
	健康教育	健康・スポーツ*	2	レクリエーションワーク※ レクリエーション理論	2 2				1科目 2単位以上 修得
	コミュニケーション	アメリカの文化と言語Ⅰ*	2	情報処理演習Ⅱ*	4	情報処理演習Ⅲ	4		2科目以上 4単位以上 修得
		アメリカの文化と言語Ⅱ	2						
中国の文化と言語Ⅰ		2							
中国の文化と言語Ⅱ		2							
韓国の文化と言語Ⅰ		2							
韓国の文化と言語Ⅱ		2							
	\$ 日本の文化と言語Ⅰ& \$ 日本の文化と言語Ⅱ&	2 2						\$ 外国人 留学生のみ	
教養教育科目	文章表現	2	文章表現Ⅱ&	4	文章表現Ⅲ&	4		7科目 14単位 必修	
	心理学概論□◇◎△☆	2							
	人体の構造と機能及び疾病□◇◎◎	2							
	社会学概論□◇△	2							
	統計学	2							
	福祉と教育	2							
	教育学概論◎△○	2							
	法学概論△	2							
	法学(憲法)*	2	法学Ⅱ(民法、行政法)△	4					
	政治学(国際政治を含む)△	2	経済学(国際経済を含む)△	2	国際関係論(国際法を含む)△	2			
	哲学▼	2							
	倫理学▼	2							
	日本史	2							
	世界史	2							
	生物学	2	生理学■	4					
	音楽	2							
	表現	2	生涯学習概論◆	4					
	人権教育*	2							
	ボランティア論※※	2							
	ジェンダー論▲	2							
	死生学	2							
	少年と犯罪	2							
	国際社会と日本▲	2							
	多文化理解入門	2							
	多文化コミュニケーション	2							
	ヒューマンライフとサービス	2							
	アジア文化論	2							
経営学入門	2								
会計学入門	2								
生活の中の福祉	2								
教養基礎演習Ⅰ	2								
キャリア開発	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅰ□ 精神保健福祉士養成演習Ⅰ◇	4 2 2	キャリア開発演習Ⅱ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅱ□ 精神保健福祉士養成演習Ⅱ◇	4 4 4	4科目 14単位 必修
	教員基礎演習Ⅰ*	2	教員基礎演習Ⅱ* 養護教諭基礎演習Ⅰ○	4 4	教員開発演習Ⅰ* 養護教諭開発演習Ⅰ○	4 4	教員開発演習Ⅱ* 養護教諭開発演習Ⅱ○	4 2	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) 情報処理演習Ⅲは、情報処理演習Ⅱ履修者のみ受講可能。文章表現Ⅲは、文章表現Ⅱを履修した後に履修すること。

注3) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注4) □(社会福祉士受験資格)、◇(精神保健福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」△必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭 ○必修 ●選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、◎(公認心理師受験基礎資格)、☆ (認定心理士資格)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー ♪必修 ♭選択) の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

注5) 各国家試験受験資格を希望する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」、「精神保健福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

注6) & 外国人留学生は履修することが望ましい。

(2) -1 専門教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
専門基幹科目	社会福祉原論□◇◎	4	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	社会福祉運営管理論□	2	10科目 30単位 必修
	ソーシャルワークの基盤と専門職□◇◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□◇	4	社会調査法□◇	2			
			地域福祉論□◇※	4					
			社会保障論□◇◎△	4					
			公的扶助論□♪	2					
			障害者福祉論□◇◎	2	権利擁護と成年後見□◇	2			
			ソーシャルワーク演習Ⅰ□◇	2	ソーシャルワークの理論と方法(専門)◇	4			
			ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2					
			保健医療□	2					
	高齢者福祉論□◎	2	児童・家庭福祉論□◎※	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	更生保護□◇	2	
					ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
					ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎	2	
					ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク実習□◎	6	
					ソーシャルワーク基礎実習□	2			
			精神保健福祉制度論◇	2	精神保健福祉演習Ⅰ◇	2	精神保健福祉演習Ⅲ◇	2	
			精神障害リハビリテーション論◇	2	精神保健福祉演習Ⅱ◇	2	精神保健福祉実習指導Ⅲ◇	2	
			精神保健学□♪	4	精神保健福祉実習指導Ⅰ◇	2	精神保健福祉実習◇ ^{注3)}	6	
			精神保健福祉の原理◇	4	精神保健福祉実習指導Ⅱ◇	2			
専門教育科目 専門展開科目(心理)	心理学統計法◎☆	2	社会・集団・家族心理学(社会・集団)◎☆	4					6科目 22単位 必修
	発達心理学※◎☆	4	心理学実験◎☆	4					
			臨床心理学概論◎☆	4					
			知覚・認知心理学◎☆	4					
	心理学を活かしたキャリアデザイン	2	学習・言語心理学◎	2	心理学研究法◎◎☆	4	心理実習◎	2	公認心理師 受験基礎資格 20科目48単位 修得 心理演習・公認 心理師の職 責・心理実習は 公認心理師受 験基礎資格登 録者のみ履修 可能
			精神疾患とその治療◎◎◎	4	心理的アセスメント◎☆	4	心理学研究法演習Ⅱ	2	
			心理学的支援法(基礎)◎	2	教育・学校心理学◎☆	4	卒業研究	4	
			心理学を活かしたキャリアマネジメント	2	心理学的支援法(演習)◎☆	2			
					障害者・障害児心理学◎☆	2			
					神経・生理心理学◎	2			
					健康・医療心理学◎	2			
					産業・組織心理学◎	2			
					司法・犯罪心理学◎	2			
					感情・人格心理学◎	2			
					社会・集団・家族心理学(家族)◎	2			
					心理学的支援法(心理療法)◎	2			
					福祉心理学◎	2			
				関係行政論◎	2				
				心理演習◎	2				
				公認心理師の職責◎	2				
				自殺対策論	2				
				心理検査法演習	2				
				心理学研究法演習Ⅰ	2				
専門展開科目(福祉)	海外福祉事情Ⅰ	2	人間行動と社会環境	2	医療ソーシャルワーク実践論	4	ソーシャルワーク実習Ⅱ	4	
	海外福祉事情Ⅱ	2	国際福祉研究	2	高齢者支援展開論※	2			
			発達と老化の理解Ⅱ◎	2	ケアマネジメント論	2			
			認知症の理解Ⅰ◎	2	ケアマネジメント演習	2			
			障害の理解Ⅰ◎	2	国際福祉論▲	2			
			身体構造と機能Ⅰ◎	2	福祉事業所経営管理論Ⅰ	2			
			介護概論◎	2	福祉事業所経営管理論Ⅱ	2			
専門展開科目(福祉) 関連領域			保育原理	2	子ども家庭支援論	2			
			社会的養護Ⅰ	2	子どもの食と栄養◎	2			
			子どもの保健	2	公衆衛生	2			
			障害児療育	2					
			児童・家庭福祉論Ⅱ	2					

注1) 社会福祉士受験資格の取得に必要な科目については、履修要項の「Ⅶ 資格取得の方法 1. 社会福祉士受験資格の取得について」を確認すること。

注2) 「心理演習」「公認心理師の職責」「心理実習」は資格課程登録(公認心理師受験基礎資格)をしていない場合は履修不可。

注3) 「精神保健福祉実習」は3年次秋期からの開始となるが、履修登録は4年次に行う。

(2) -2 専門教育科目 (資格科目)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
専門展開科目 (福祉関連資格)					スクールソーシャルワーク論 ♪ 2 スクールソーシャルワーク実習指導 ♪ 1	2 1	スクールソーシャルワーク演習 ♪ 1 スクールソーシャルワーク実習 ♪ 2	1 2	スクールソーシャルワーカ ー資格登録者 のみ履修可
			健康管理学 (健康相談活動を含む) ■ 2	2	労働衛生学 ■ 4 労働安全衛生法 (じん肺法を含む) ■ 2 労働法 (労働基準法) ▲■ 2				第一種衛生管理者免 許資格登録者のみ履 修可 (労働法を除く)
専門教育科目 専門展開科目 (教育・特別支援教育)	教師論◎△○㍑	2	児童生徒指導論 (進路指導を含む) ◎△○㍑	2	教育相談 (カウンセリングを含む) ◎△○㍑	2	教職実践演習◎△ (中・高)	2	◎△印 13科目25単位 +4単位修得 ○印 10科20単位 修得
	教育行財政※※	2	特別活動の指導法◎△○	2	教育実習指導 (中等) ◎△	1	教育実習 (中等) I◎△	2	
	教育課程論◎△○	2	教育方法論 (ICT活用含む) ◎△○	2					
			教育法規◎△○㍑	2					
			教育心理学◎△○	2					
		特別ニーズ教育論◎△○※㍑	2						
		総合的な学習の時間の指導法◎△○	2						
					福祉科指導法◎	4			
					公民科指導法I △	2			
					公民科指導法II △	2			
			発達心理学 ※	2	臨床心理学▲	2			
			社会心理学▲	2	障害児・者の心理▲◎	2			
			生涯学習支援論◆	4	社会教育経営論◆	4	社会教育課題研究◆	2	◆印 5科目12単位修 得
					社会教育演習◆	1	社会教育実習◆	1	
			障害児教育論●	2	病弱者の心理・生理・病理●	2	特別支援教育実習●	2	●印 15科目29単位 修得
			知的障害者の心理・生理・病理●	2	視覚障害者、聴覚障害者の心理・生理・病理●	2			
			肢体不自由者の心理・生理・病理●	2	知的障害教育I ●	2			
			肢体不自由教育I ●	2	知的障害教育II ●	2			
					肢体不自由教育II ●	2			
					病弱教育I ●	2			
					病弱教育II ●	2			
					障害児教育課程論●	2			
					重複障害・LD 等教育総論●	2			
					特別支援教育実習指導●	1			
			肢体不自由教育総論	2	知的障害教育総論	2			
					病弱教育総論	2			
					聴覚障害者の言語障害指導	2			

注1) 教育職員免許状の取得に必要な科目については、「Ⅶ. 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。
 注2) 「(2) -2 専門教育科目 (資格科目)」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。
 注3) 教職実践演習には「中・高」「養護教諭」「小学校」があるので、複数の免許を希望する場合はそれぞれの教職実践演習を履修すること。
 注4) 高等学校教諭一種「公民」を取得する場合は、「哲学」「倫理学」のいずれかを履修の上、必修科目を除く▲または※の中から6単位以上を履修すること。

(3) 資格課程科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
保育児童学科科目	小学校教諭 教職	教師論▽	2	教育法規▽	2	教育相談（カウンセリングを含む）▽	2		▽印 51単位 修得
		教育学概論▽	2	教育方法論（ICT活用含む）▽	2				
教育課程論▽		2	特別活動の指導法▽	2					
			児童生徒指導論（進路指導を含む）▽	2					
			教育心理学▽	2					
			特別ニーズ教育論▽※	2					
			総合的な学習の時間の指導法▽	2					
			国語科指導法（書写を含む）▽	2	社会科指導法▽	2	教育実習（初等）Ⅰ▽	2	
			算数科指導法▽	2	理科指導法▽	2	教育実習（初等）Ⅱ▽	2	
			体育科指導法▽	2	生活科指導法▽	2	教職実践演習（小学校）▽	2	
			音楽科指導法▽	2	家庭科指導法▽	2			
		図画工作科指導法▽	2	道徳の指導法▽	2				
		外国語の指導法▽	2	教育実習指導（初等）Ⅱ▽	1				
		外国語活動の指導法	2						
教科	音楽▽	2	体育▽	2	社会▽	2		▽印 20単位 修得	
	国語（書写を含む）▽	2	図画工作Ⅰ▽	2	理科▽	2			
	算数▽	2	図画工作Ⅱ	2	生活▽	2			
	外国語▽	2	音楽Ⅱ	2	家庭▽	2			
教育学科科目	養護教諭	衛生学○	2	栄養学（食品学含む）○	2	養護実習○	4	○印 39単位 修得	
		学校保健学（学校安全を含む）○	2	健康相談活動の理論と方法 ○	2	看護臨床実習○	2		
		養護教育学○	2	看護学（救急処置を含む）○	4	教職実践演習（養護）○	2		
		解剖生理学Ⅰ○	2	地域看護学○	2				
		病原微生物学○	2	養護実習指導○	1				
		精神保健学○	2	看護臨床実習指導○	2				
				公衆衛生○	2				
				臨床心理学○	2				
				道徳の指導法○	2				
				免疫学概論◎	2				
				薬理学概説（薬物乱用防止を含む）◎	2				
				解剖生理学Ⅱ◎	2				

注1) 「(3) 資格課程科目」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。詳細については、履修要項の「VII. 資格取得の方法」を参照すること。
 注2) 小学校教諭一種を含む複数の教育職員免許状を取得する場合は、教師論、教育学概論、教育法規、教育方法論（ICT活用含む）、特別活動の指導法、児童生徒指導論（進路指導を含む）、教育心理学、教育課程論、教育相談（カウンセリングを含む）、特別ニーズ教育論、総合的な学習の時間の指導法の11科目22単位はそれぞれの免許種別から単位を修得すること。

5-6. 資格取得に必要な単位

《心理福祉専攻》（卒業要件単位：128単位）

心理福祉専攻	総合教育科目					小計	専門教育科目				資格科目 (他学科)	合計
	基礎	健康	コミュニケーション	教養	キャリア		専門基幹		専門展開			
							必修	選択	必修	選択 <small>◎総合教育科目 ◎専門展開科目</small>		
卒業要件	必修 10	選必 2	選必 4	必修 14	必修+資格 14	44	30	—	22	32	—	128
認定心理士	10	2	4	14	14	44	30	—	22	32	—	128
公認心理師受験基礎資格 (学部科目)	10	2	4	14	14	44	30	—	22	48	—	144
社会福祉士受験資格	10	2	4	14	20	50	30	36	22	—	—	138
精神保健福祉士受験資格	10	2	4	14	20	50	30	42	22	4	—	148
高等学校教諭（福祉）	10	2	4	18	34	68	30	36	22	39	—	195
高等学校教諭 (福祉・特支)	10	2	4	18	34	68	30	36	22	68	—	224
高等学校教諭 (福祉・公民)	10	2	4	32	34	82	30	36	22	49	—	219
社会教育主事 (基礎資格)	10	2	4	18	14	48	30	—	22	28	—	128
第一種衛生管理者	10	2	4	18	14	48	30	—	22	28	—	128
小学校教諭	10	2	4	16	28	60	30	—	22	—	71	183
養護教諭	10	2	4	18	38	72	30	—	22	20	39	183

※ 高等学校教諭（福祉）を取得するために必要な単位数には、社会福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。